

常葉大学附属橘高等学校

教育理念 「より高き」を目指して ～ Learning for Life ～

教育目的 「知徳体情操に優れ品格あるリーダーとしての人材を育成する」  
「学力を伸ばす」  
「人間性を高める」

# H30 英数科通信 ～Trailblazer～ vol.1

新学期がスタートしました



英数科【1-10HR】

4月7日に入学式が行われました。緊張した面持ちの52名の新入生たちですが、創立50年を超えた橘高等学校に新しく誕生した2コース制の英数科の7期生として、この3年間、自身を鍛えに鍛え、夢を見つけ、実現するべく、スタートを切りました。

本校英数科生の求める姿としては、しっかりとした姿勢から学ぶ価値を見出し、それを自身で活用していく。そんな人間になってもらいたいと考えております。

通信名の“Trailblazer”という言葉には「先駆者・草分け」という意味があります。これからの英数科の歴史を拓く者として、橘高校に「新風」を巻き起こして欲しいという想いがあります。担任はじめ、本校教員一丸となって、生徒たちの目標を確実に達成するために、努力を惜みず、全力で取り組んでいこうと張り切

っています！

今後、英数科についての情報や取り組みについて定期的に発信したいと思います。皆さん、通信が出た時はぜひ、目を通してください！



英数科【1-9HR】

◇Interview with Former students ～英数科の先輩に聞いてみよう～

江川瑞規さん (24) 【豊田東中学校 → 常葉橘高校(英数科)】

2012年卒業(英数科)し、静岡県立大学食品栄養科学部へ入学。

2016年からは静岡市役所に勤務。

静岡市役所では新採用206人を代表して宣誓を務める。



Q 現在どのような仕事をしていますか？

地震や洪水など防災に携わる仕事をしています。防災計画の立案や防災施設の維持などが主な仕事です。

大学で食品について学ぶ中で、人々の安心・安全・安定に貢献したいという思いが強くなり、今の仕事を志望したのでとても充実しています！

Q 瑞規さんが橘高校進学を決めた理由を教えてください。

兄が在学していたため、高校での出来事を聞くことが多く、楽しそうだなというイメージを持っていました。

実際に進学してからは、先生方との距離がとても近く、学習・進学指導に他の科よりも力を入れてもらっていると感じました。

クラスメンバーも同じであったため、友だちと教えあったり、時には競い合ったりとお互いを高めあうことができたと感じています。

Q 高校時代の思い出を教えてください。

一番の思い出はカナダへの修学旅行ですね！

初めての海外でしたが、市内観光やホームステイ先で英語を使う機会が豊富にあり、日々学んだこと(英語)を使っているという実感がありました。

自分の英語が実際に相手に伝わるといのは初めての感覚でとても嬉しかったことを今でも覚えています。

修学旅行を通じて、何事にも積極的に挑戦しようとする姿勢もさらに強くなった気がしますね。

皆さんも、海外修学旅行は貴重な機会ですので、ぜひ楽しんでください！

Q 最後に、“橘を目指す生徒へ一言”をお願いします！

英数科での3年間は、自分ひとりではなく、先生や友人とみんなで成長できる場になるはずですよ。

“やろう”と思ったことは、ぜひチャレンジしてください！！

また、今でも励ましあう友人がいます。大変さを乗り越えた先には一生の友人もできると思いますよ。勉強も頑張りつつ、先生方や友人と過ごすことのできるのが“橘英数科”だと思います！！

※英数科を出て活躍する先輩は大勢います！5年後、10年後どのようになっていたいですか？

皆さんも橘英数科で学び、将来様々なフィールドで活躍・必要とされる人材になりませんか？

